

産業建設常任委員会 6月10日

受電盤更新で安心安全な水の供給へ

津島台浄水場受電盤設備更新事業について説明を受けた。

【背景】

津島台浄水場は、昭和49年度に竣工して以来、安心安全な水の安定供給にかかる施設として重要な役割を果たしている。

受電盤設備については、設置から50年が経過し、老朽化による不具合の発生が危惧される状況となっているため更新を行うもの。

- 令和6年度 3年間の債務負担行為
- 令和6年度 主変圧器及び高压受電盤の製作
- 令和7年度 低圧動力及び低圧電灯盤の製作
- 令和8年度 盤納入設置及び試運転調整、既設盤の撤去

【スケジュール】

- ・令和6年6月 発注
- ・令和7年3月 出来高検査（令和6年度分）
- ・令和8年3月 出来高検査（令和7年度分）
- ・令和9年3月 工事完成、業務完了検査



50年間おつかれさまでした

質疑

他施設の改修

委員 建屋や浄水施設の老朽化について、近いうちに改修の可能性があるのか。

当局 建物は耐用年数に達しておらず、その他施設についても利用については支障がないことから、次期計画策定の際に検討していきたい。

工事費の財源

委員 施工監理費は水道事業債とのことだが、工事費の財源はどういうものになるのか。

当局 受電盤設備の更新事業はすべて水道事業債と考えている。

【経過】

人口減少による使用料の減少や維持管理費の縮減が求められる中、平成29年度に公共下水道事業認可の変更手続きを行い、浅立地区及び西高玉地区農業集落排水施設を公共下水道に接続する工事に着手した。

西高玉地区農業集落排水施設接続工事については、詳細設計を令和4年度に実施し、令和5年度に104・3mの工事を完成している。

【事業概要】

- 事業年度 令和5年度～7年度（3年間）
- 事業費 1億9023万円



新たな活用に期待する

○施工延長

	1164・6m
R5	104・3m
R6	665・6m
R7	394・7m

【スケジュール】

- ・令和6年6月 発注（工期1月末予定）
- ・令和7年5月 発注（工期2月末予定）
- ・令和8年2月 事業完了

質疑

接続後の普及率

委員 浅立地区が公共下水道に接続されたことにより、下水道普及率は上がったのか。

当局 浅立地区が公共下水道になったことで全体の値は大きく変わらないうえ、公共下水道区域で見れば約5%ほど上がっている。

排水処理施設の跡地利用

委員 排水処理施設の跡地利用をどのように考えているか。

当局 地域の方々のご意見を伺いながら丁寧に進めていきたい。現在の意向としては資材置き場ということだが、有効活用できるように進めていきたい。